

VOL.2
2016.AUGUST

AND
エー・アンド・デイ

エー・アンド・デイ情報マガジン

WAY

World of A&D Yields HONMONO



総合技術センター（埼玉県入間市）

INTERVIEW

ジーエルサイエンス株式会社様



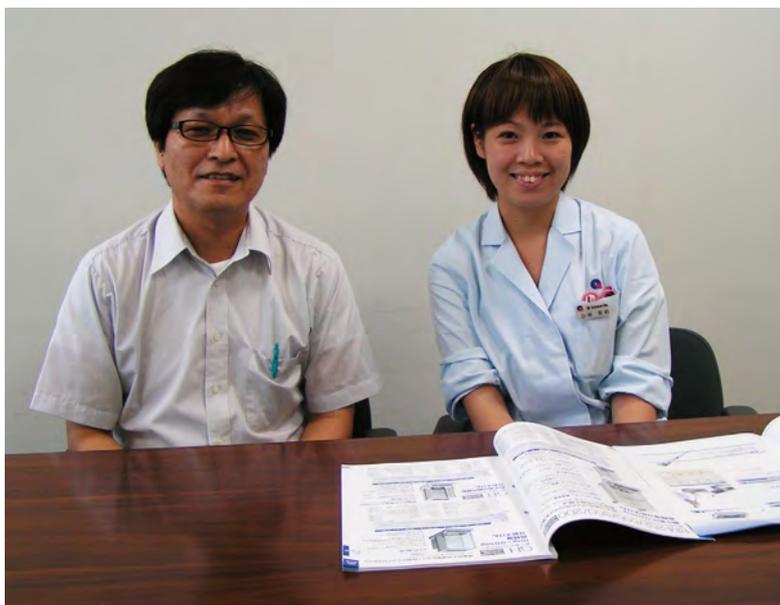
液体クロマトグラフ GL7700シリーズ

正しく量ることが高度分析のバックグラウンド。
A&Dの天びんが毎朝、引っぱりだこになっています。

ジーエルサイエンス株式会社様にインタビュー

水質や大気、土壌などの環境分析のために広く採用されているクロマトグラフィー（注1）。身近なところでは、食品に含まれる残留農薬や、建材や家具などから発生する有害物質、薬品ごとの基準値や機能性食品の成分濃度の確認などに活用されています。

「道は一つ、共に進もう」というスローガンのもと、このクロマトグラフィーを礎石に総合サイエンス企業として飛躍中のジーエルサイエンス様。総合技術本部カスタマーサポートセンターにおいて、分析装置のキャリブレーションにA&Dの分析天びんをご採用いただいているとのこと、お話を伺いました。



A&D分析天びんGRシリーズと容器ホルダー
ボディイン・ドア方式風防によるコンパクト設計です。

◆総合技術本部
執行役員 カスタマーサポートセンター部長
田村 隆夫様

◆カスタマーサポートセンターLC課
小林 茉莉様

毎朝、A&Dの天びんが社員同士で取り合いになっています(笑)。

まず、カスタマーサポートセンターのお仕事についてお聞かせください。

田村様： 弊社は化学分析の手法として広くご採用いただいているクロマトグラフィーに関するさまざまな製品を開発・製造販売しています。私たちカスタマーサポートセンターは、お客様からの分析についてのご相談に技術的なアドバイスをしたり、ご要望に対応した便利な製品を提案しています。

小林様： 私がお客様を訪問して、分析について簡単なセミナーを行うこともあります。カスタマーサポートセンター全体で、1年に100回くらいのセミナーを承っています。

100回はすごいですね。それだけお客様からのご要望が多岐にわたっているということでしょうか？

田村様： お客様によってお求めになる内容やレベルが異なりますので、1案件ごとに事前打ち合わせが必要ですね。

クロマトグラフィーにおいて、A&Dの分析天びんをどのようにお使いいただいているのでしょうか？

田村様： 分析の準備段階で必ず天びんを使っています。液体クロマトグラフに流す溶媒（注2）や標準試料を規定の濃度に調製（注3）する際の計量に、精度が高い天びんは欠かせないツールです。

小林様： 標準試料は定量分析の物差しといえます。したがってここで誤差が生じると、いくら高性能な分析装置を使ったとしても、信頼性の高い分析結果を得ることは困難になります。試料調製において「正しく量る」ということが分析の最も重要な事前準備ですので、細心の注意を払っています。

田村様： 大げさではなく、A & Dさんの天びんを使わない日はないですね(笑)。

小林様： 毎朝、社員同士で天びんが取り合いになっています。あとは翌朝からの分析準備のため、終業近い時間帯にも取り合いになりますね(笑)。

定期的な技術セミナーや豊富なオプションなど、サポート体制にも満足しています。

田村様： 弊社は分析装置も製造販売していますが、現時点での主力製品はガラス製の「カラム」という筒状の容器です。このカラムにシリカゲルを充てんしてあり、分析する物質と充てん剤との親和性(注4)や分子の大きさが異なることを利用して成分の分離を行います。

小林様： このカラムはすべて、弊社内で製造しています。A & Dさんの天びんも埼玉県で開発し、茨城県で製造されていると聞いていますが、やはり純日本製に対する信頼感は大きいと思います。

田村様： 高いレベルのサポートを長期間継続して受けることができ、安心して使用できます。保守部品も短納期で入手できます。弊社では分析機器をこまめに点検しているため、いつも新品同様に保っています。

小林様： A & Dさんが埼玉県北本市の開発・技術センターで定期的に行われている技術セミナーも嬉しいサポートです。天びんの正しい使い方や誤差要因についての説明は、ふだんはなかなか聞く機会がありませんが、このセミナーで実機を使いながら教えていただいたことが、日ごろの業務にとっても役に立っています。

オプションは何をお使いでしょうか？

小林様： さっそく、新発売の「容器ホルダー」を使っています。丸底フラスコや試験管など、自立しない容器を使うときに大変重宝しています。このように辛いところに手が届くオプションを、どんどんつくっていただきたいですね。

ラボラトリー向けに高付加価値製品を提供するために、技術の連携を。

小林様： 実は私は大学生のときからずっとA & Dさんの天びんを使っていて、他メーカーの天びんを使ったことがありません(笑)。A & Dさんの天びんは大学生でも使いやすく、わかりやすい製品なのでとても安心です。

田村様： 天びんだけではなく、A & Dさんの電動マイクロピペットはジューエルサイエンスブランドでも販売させていただいていますが、ラボラトリーのお客様にとっても好評です。専用の充電ハンガーなどオプションも豊富で、使い勝手が良いですね。

小林様： これを試薬棚に取り付けてからは、実験台のスペースが空いて、試薬の調製がしやすくなりました。

田村様： A & Dさんの計量技術と弊社の分析技術との連携により、さらに進化した高付加価値製品を提供することで、お客様に貢献していきたいと考えています。

今日は貴重なお話をお聞かせいただきまして、ありがとうございました。

(聞き手：株式会社エー・アンド・デイ 販売促進部)

(注1)：クロマトグラフィー：物質を成分ごとに分離させることにより、その物質中に存在するさまざまな成分の組成や量を解明する高度な技術。研究産業、ハイテク技術産業（バイオテクノロジー・新素材・エレクトロニクス）、製造部門の品質管理や環境分析業界など幅広いジャンルで地球環境と社会貢献している。

(注2)：溶媒：他の物質を溶かす液体。

(注3)：調製：規則や注文の通りに作る。溶液や混合物など「物質」に用いられる。

(注4)：親和性：ある物質が他の物質と容易に結合する性質や傾向。



カラム(イメージ写真)



電動マイクロピペットと充電ハンガー

Cooperation



ジーエルサイエンス株式会社

本店所在地 東京都新宿区西新宿6丁目22番1号
新宿スクエアタワー 30階

設立年月日 1968年2月1日

代表取締役社長 長見 善博

資本金 1,207,795千円

従業員数 398名(2015年4月1日現在)

こぼれ話

「ジーエル」はガスクロマトグラフィーの「Gas」と液体クロマトグラフィーの「Liquid」の頭文字を組み合わせたとともに、「Great Laboratory」の意味もあるとのことでした。

A&D Manufactures

イオナイザー内蔵分析天びん BMシリーズ

ひょう量 220g～520g、最小表示 0.01mg～0.1mg
最大分解能 2500万分の1を実現 静電気の問題を解決

本体価格 ¥320,000 (税抜)～



校正用分銅内蔵型分析天びん GRシリーズ

ひょう量 42g～310g、最小表示 0.01mg～0.1mg
ボディイン・ドア方式風防によるコンパクト設計

本体価格 ¥139,000 (税抜)～

電動マイクロピペット MPAシリーズ

10μL～10mL

電動だから、正確！スピーディ！疲れない！
電動なのに、軽い！壊れにくい！安心価格！

本体価格 ¥38,000 (税抜)～



校正用の分銅もご用意しております。
(E2・F1・F2・M1各級相当)



AND 株式会社 **イーアンド・デイ**

本社：〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号
TEL.03-5391-6128(直) FAX.03-5391-6129

■札幌出張所 TEL.011-251-2753(代) FAX.011-251-2759
■仙台出張所 TEL.022-211-8051(代) FAX.022-211-8052
■宇都宮営業所 TEL.028-610-0377(代) FAX.028-633-2166
■東京北営業所 TEL.048-592-3111(代) FAX.048-592-3117
■東京南営業所 TEL.045-476-5231(代) FAX.045-476-5232
■静岡営業所 TEL.054-286-2880(代) FAX.054-286-2955
■名古屋営業所 TEL.052-726-8760(代) FAX.052-726-8769
■大阪営業所 TEL.06-7668-3900(代) FAX.06-7668-3901
■広島営業所 TEL.082-233-0611(代) FAX.082-233-7058
■福岡営業所 TEL.092-441-6715(代) FAX.092-411-2815

<http://www.aandd.co.jp>

●本カタログの内容は 2016年8月 現在のものです。
*WAYvol2-ADJC-01-PP1-16802